

美山千年の川プロジェクト ～命溢れる川づくり～

活動地域  京都

ひろげる助成

3年目

実践

ネコヤナギの植樹本数 **60本**

川と親しむ活動の参加者延べ人数 **113人**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **100%**



ネコヤナギの植樹

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

どうすれば多くの人に關心を持ってもらえるかが大きな課題だったが、体験会を通じて直接参加者に伝えることで解決した。

■ 工夫した点

エンジョイから始まる環境保全をキーワードにし、ターゲットを分析した上で情報発信をした。

課題

京都・由良川の最上流・通称美山川の環境悪化の疑いがあり、清流を次世代に残すためにも、川の調査や人々の関心を集める取り組みが必要だった。

目標

美山川の保全方法を確立し、多くの人とこれに取り組み、川に魚も人も溢れる、賑わいのある状態を目指している。

活動内容と成果

定点でのカワヨシノボリの個体数の調査や魚種調査をはじめ、鹿の食害や度重なる出水で失われてしまった、水辺植物復活のための取り組みを行った。ネコヤナギと呼ばれる岸辺植物を60本植樹し次年度へ向けて、120本の苗を育成した。
また地域の川文化の発掘や調査、川の安全教育や川と親しむ機会の創出、次世代の指導者育成を行っている。
3年間で、参加者数は、指導者育成19人、川の体験活動175人、保全、勉強会活動に202人が参加し、合計396人が参加した。



川の魅力を体感できる新しいツアー

全助成期間の活動を振り返って

3年間の活動を通じて、色々な壁や悩みに衝突した。複雑な河川環境をどのように評価するのか？という問題では、多角的な視点で物事を見る必要があった。魚の数や種類が多ければいいのか？人が親しめればいいのか？等、多くの視点があるなか、過去の川の状態を聞き取り、アンケートや過去の写真を集めたり、今と比較したりして、具体的な目標を立てることがとても大切だった。



川の指導者育成中

〒601-0703
京都府南丹市美山町芦生スケ尻14-2
電話：0771-77-0588
E-mail：office@ashiu.org
HP：https://ashiu.org/



今後の展望

今後は、自然の恵みを体感することで、保全への関心を集め、より多くの人と共感しながら保全活動を広げていきたいと感じている。たくさんの方の興味関心は、それが発信力と行動力に直結する、お金や制度ではない、社会を動かす大きな力だと感じる。